4-538-073-01(1)

SONY

ステレオヘッドホン

取扱説明書

MDR-Z7

接続のしかた

プラグを奥まで差し込んでから、しめてください。

ゆるめる
しめる
回転部
プラグ

左右識別用突起

左ジャック（シルバー）

右ジャック（赤）

シルバー
赤
シルバー
赤

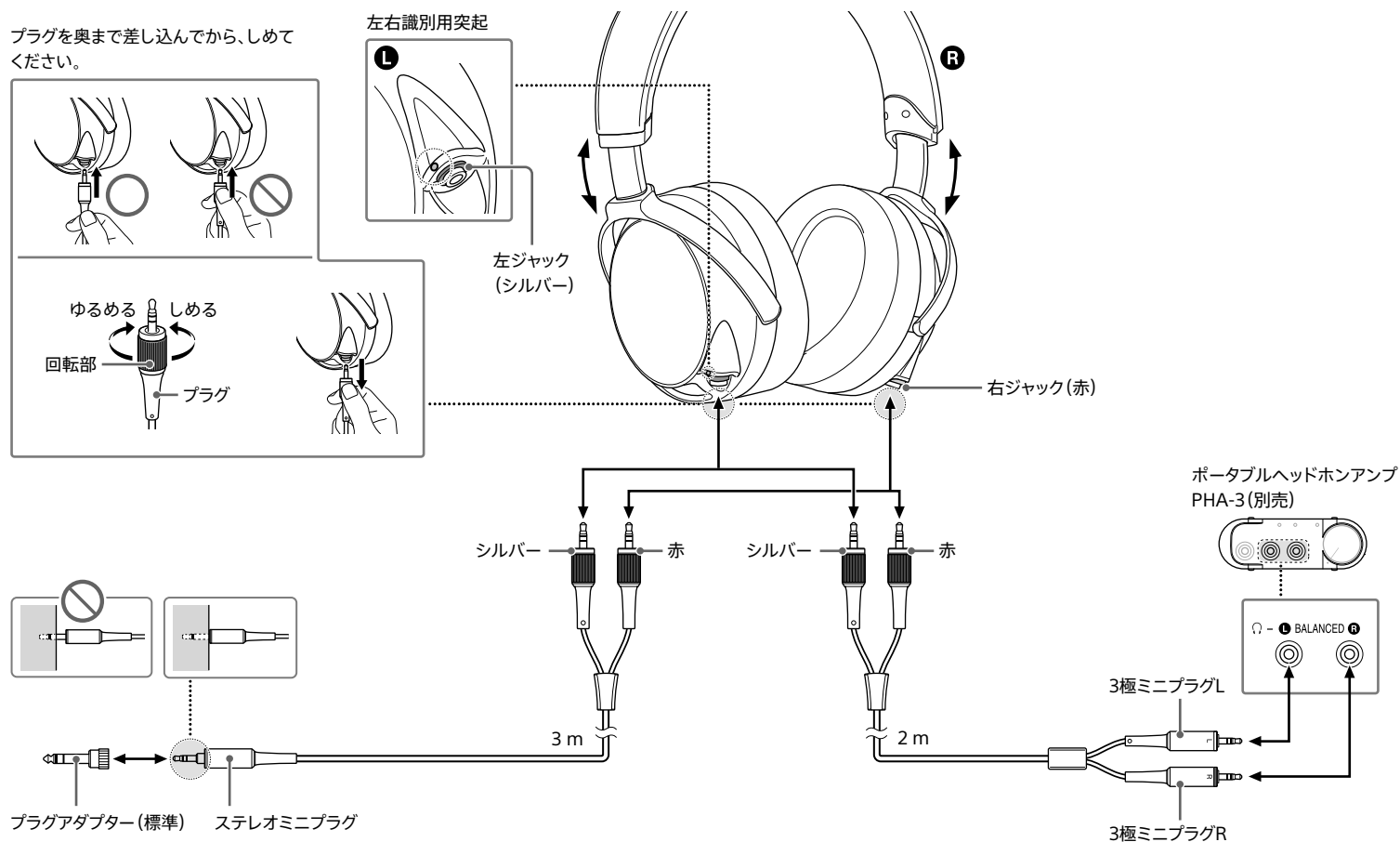
ポータブルヘッドホンアンプ PHA-3（別売）

BALANCED

3極ミニプラグL

3 m
2 m

プラグアダプター（標準）
ステレオミニプラグ

3極ミニプラグR

- 付属のプラグアダプターはヘッドホンケーブル専用です。バランス接続ヘッドホンケーブルにはご利用いただけません。
- プラグ本体を持ってジャックに接続、または外してください。コード部分を引っぱると断線することがあります。
- プラグをジャックの奥までしっかり差し込んでください。プラグをしっかり差し込まないと、音が聞こえないことがあります。

主な特長

- 広帯域再生大口径70 mmHDドライバーユニット
  大口径化による平面に近い波面の再現と高いリニアリティ、ならびに可聴帯域をはるかに超える低域から100 kHzに至るワイドレンジ再生によりハイレゾ音源特有の空気感に富んだ楽曲のニュアンスをあますところなく再現。
- アルミニウムコートLCP振動板採用
  振動板材料として理想的な特性を持つLCP（液晶ポリマー）にアルミニウム薄膜をコーティング。この2つの材料の相互作用により、全帯域で高くフラットな内部損失特性を実現し、色付けのないクリアな中高音を再生。
- エンフォールディングストラクチャー
  イヤーパッドが内側に倒れ込む構造を採用し、耳を包みこむような快適な装着性を実現。
- エルゴノミック立体縫製イヤーパッド
  立体縫製の採用により人間工学に基づいた頭部の凹凸にフィットする形状と、ウレタンフォームの柔らかさを最大限に引き出すことを実現し、装着性を向上。気密性を高め音漏れを低減し、重低音域の迫力をあますところなく再現。
- 独立グラウンドケーブル
  グラウンドを分離した4芯構成により左右のセパレーションを改善し、音の広がりと引き締まった低音を実現。
- 銀コートOFC線
  OFC（Oxygen Free Copper：無酸素銅）に銀めっきを施した芯線を採用。信号伝送ロスを最小限に抑え音の劣化を少なくし、なめらかな高音域の再生を実現。
- 音質を重視した左右両出しスタイル
- ケーブルを使い分けられる着脱式。通常のヘッドホンケーブルに加え、バランス接続ヘッドホンケーブル付属。別売のバランス出力対応のポータブルヘッドホンアンプ（PHA-3）を使用することで、バランス接続に対応。

主な仕様

形式	密閉ダイナミック（耳覆い型）
ドライバーユニット	70 mm、ドーム型（CCAW ボイスコイル）
最大入力	2,000 mW（IEC*）
インピーダンス	70 Ω（1 kHzにて）
音圧感度	102 dB/mW
再生周波数帯域	4 Hz～100,000 Hz
質量	約335 g（ケーブル含まず）

付属品

ヘッドホンケーブル（約3 m、銀コートOFC線、金メッキステレオミニプラグ）(1)
バランス接続ヘッドホンケーブル（約2 m、銀コートOFC線、金メッキ3極ミニプラグ×2）(1)
金メッキプラグアダプター（ステレオ標準プラグ⟷ステレオミニジャック）(1)
取扱説明書 (1)
保証書 (1)

* IEC（国際電気標準会議）規格による測定値です。
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

取扱い上のご注意

- 本機は精密機器のため、落としたりぶつけたりせずにていねいに扱ってください。
- イヤーパッドは長期の使用・保存により劣化するおそれがあります。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。
- ユニット部とプラグは、乾いた柔らかい布で時々からぶきしてください。
- ユニット部に息を吹きかけないでください。
- ヘッドホンケーブルのプラグは、ジャックの奥までしっかりと差し込んでください。

イヤーパッドは消耗品です。破損した場合は、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

保証書とアフターサービス

保証書について
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より１年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは
ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

お問い合わせ・ご相談について

ホームページで調べる
よくあるお問い合わせ、窓口受付時間など
http://www.sony.jp/support/

電話で問い合わせる（ソニーの相談窓口）
● 使い方相談窓口
フリーダイヤル ………… 0120-333-020
携帯電話・PHS・
一部のIP電話 ………… 050-3754-9577

● 修理相談窓口
フリーダイヤル ………… 0120-222-330
携帯電話・PHS・
一部のIP電話 ………… 050-3754-9599
※ 取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に、「**309**」＋「**#**」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
FAX（共通）0120-333-389

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

部品の保有期間について
当社ではヘッドホンの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

安全に関するお知らせ

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

禁止

安全のために
ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべてまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。
- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のために注意事項を守る。
- 故障したら使わない。
- 万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に修理を依頼する。

⚠警告

禁止

交通安全のために

運転中は使用しない
自動車やバイク、自転車などの運転中に、本機は絶対に使わないでください。
交通事故の原因となります。運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

⚠注意

禁止

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 音量を上げすぎると音が外に漏れます。まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。
- 本機が肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。
- 本機を使用中に気分が悪くなった場合はすぐに本機の使用を中止してください。

製品登録のおすすめ

ソニーは製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をおすすめしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。

http://www.sony.co.jp/avp-regi/

二次元コード読み取り機能でご利用ください。

製品のご登録についてのお問い合わせ
ソニーマーケティング（株）My Sony Clubお客様窓口
電話：フリーダイヤル　0120-735-106
携帯電話・PHS・一部のIP電話：050-3754-9639
受付時間：月～金　9:00～18:00　土日祝　9:00～17:00